

LTE の数倍のデータを一気に送ることができる Advanced MIMO 技術を開発

株式会社 KDDI 研究所（本社：埼玉県ふじみ野市、代表取締役所長：中島 康之）は、複数の端末に大きなデータを一齐に送ることで、LTE に比べて周波数利用効率を約 3 倍に向上させる、Advanced MIMO 技術を開発しました。

データ通信量が増加する傾向が強いスマートフォンの普及に伴い、携帯端末のトラフィックが急増する中、周波数の有効利用が喫緊の課題となっています。これまで、対策のひとつとして活用されていた MIMO (Multiple-Input Multiple-Output) 技術は、基地局と端末側の双方で複数のアンテナを組み合わせることで通信速度を向上させる技術で、組み合わせるアンテナ数が増えるほど干渉が起きやすくなります。このたび、KDDI 研は、干渉を減らし、さらに周波数利用効率を上げることが可能な Advanced MIMO 技術を開発しました。本技術を使うと、周波数利用効率を LTE の約 3 倍(20bps/Hz)に向上させることができます。

今後、本技術の標準化提案を行い、早期の実用化を目指すとともに更なる精度向上に努めていきます。また、本技術を 2013 年 5 月 29 日（水）から開催される「ワイヤレス・テクノロジー・パーク 2013」に出展いたします。